

平成 24 年度 9 月補正予算案の概要

1 総 括

埼玉エコタウンプロジェクトを推進する施策に予算措置を講じるほか、ハローワーク特区を活用した就業支援施設を設置するなど、本県が抱える課題に緊急に対応すべき事業を中心に補正予算を編成した。

2 補正予算の規模

一般会計	33億1,573万9千円
(補正後累計)	1兆6,810億3,773万9千円)

3 主な内容

○ 本庄市、東松山市の重点実施街区を中心としたエコタウン先行モデル事業の実施

新 既設住宅のHEMS導入及び省エネ対策の支援	2,150万円
新 既設住宅のスマートハウス化に向けた基本仕様の作成	438万4千円
新 商店街や指定避難所における省エネモデル事業の支援	4,550万円
新 EV・PHV普及のための充電器整備の支援	1,660万円
新 こども動物自然公園の省エネ・創エネの推進	1,938万円

○ 埼玉版のハローワークの設置

新 特区を活用し、ハローワークと県の就業支援サービスなどを一体化した就業支援施設をラムザタワービル（武蔵浦和駅前）に設置	2,959万2千円
--	-----------

○ その他

新 さいたま市と連携して取り組む県庁通りの環境整備	4,200万円
債務負担行為の設定 期間：平成25年度 限度額：2,100万円	
新 大宮警察署等移転用地の取得	28億8,746万円
・ 緊急雇用創出基金を活用した雇用創出事業の追加（一部再掲）	1億3,267万2千円
・ 5月2日から3日の大雨により被災した農業水利施設の復旧	8,280万円

4 主な財源

・ 国庫支出金	1億 777万円
・ 繰入金	1億4,267万2千円
・ 繰越金	8,277万6千円
・ 県債	29億8,100万円